



道路冠水に潜む危険について!!

**緊急
発信**

西警速報

発行
浦和西警察署
854-0110

近年は、台風や爆弾低気圧、局地的豪雨などの突然の雨や、数日にわたって強い雨が降り続くことが多くなってきました。大雨により道路が冠水すると、日常では危険を感じない場所が突然、危険な場所になります。ガードレール、マンホール、側溝、横転した自転車などが濁った水で見えなくなり、足を取られて転倒したり、水圧で開いてしまったマンホールに転落するなど、命の危機にかかわります。

「この位の深さなら大丈夫だ」と思いがちな膝下程度の水位でも油断できません。大雨時は不要な外出をさげ、やむを得ず外出する場合は冠水場所に近づかないようにしましょう。



注意



さいたま市中央区鈴谷地内

冠水場所を発見したら、浦和西警察署までご連絡ください。

☎ 854-0110



冠水で見えなくなったマンホール

さいたま市桜区田島地内

※ 災害は、季節、天候、昼夜など、いつ、どこで発生するかわかりません。「0(ゼロ)次の防災」(平時の準備)が大切です。普段から、避難場所の確認、非常持ち出し品の準備をしましょう。